

研究機関における A B S への対応の現状  
—九州大学の活動を事例として—

MMC/有体物管理センター  
深見克哉

# 「有体物管理センター」ロードマップ

(年度)

概算要求期間

第2ステージ



コラボ  
センター

全学  
組織

調査研究

農学研究院と  
知的財産本部  
のコラボセン  
ターとして活  
動

九州大学有体物管理センター設立(4月)

○海外の管理事例調査研究  
海外の先端的管理手法の研究  
日本のアカデミアへの応用研究

○管理効率化の最適化調査研究  
契約の統一化事例検討  
契約/マテリアル管理手法研究  
コンプライアンス管理手法研究

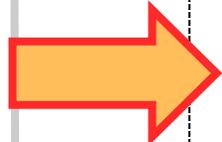
○成果有体物管理の最適化  
管理ポリシー  
管理手法  
契約管理・契約ポリシー  
管理システム

○他大学との連携事業展開  
他大学との連携可能性評価  
試行

○事業化のFS  
業務委託の可能性評価  
人材育成の事業性  
ロイヤリティ収入促進

妥当性評価

他大学との有体物管理連合構築



# 有体物管理センターの目的



## 有体物管理センターの目的(オープンイノベーション推進)

### 1. 戦略的活用

○日本の貴重な研究資源の活用/企画

(国際競争力のある研究インフラの構築のための調査研究)

- ・貴重な研究材料を、研究促進のため活用できる大学内成果有体物のデータベース構築
- ・成果有体物を基礎とした先端研究企画立案のための調査研究

### 2. 成果有体物管理手法の確立

○成果有体物移転に関する研究と最適化研究(調査研究)

生物多様性条約の動向調査研究(ABS)、世界の他大学の移転手法調査研究等

○契約管理(実務効率化)

受入・提供契約の管理

A. 提供契約の管理

B. 受入契約の管理

C. コンプライアンス管理

### 3. 教育・人材育成

○九大における財産管理教育(先端管理教育)

⇒教員・職員・学生・他大学に対しての、財産権に関する教育啓発。

○九大の先行している成果有体物管理ノウハウの移転

⇒他大学の管理業務をしている係員等の教育と人材育成

# 有体物管理センターの 役割と必要性

有体物管理センター

有体物管理を**集中化**することにより

1. 大学で創出された成果有体物の積極的活用
2. 有体物の移動に伴う契約のスピードアップ  
⇒成果有体物の履歴管理による手続きの適正化 (⇒Compliance)
3. 国内外の法規遵守  
⇒生物多様性条約/名古屋議定書、ITPGR、企業（契約遵守）  
その他政府ガイドラインの遵守  
適正な入手手続きの実施支援

- センターについて
- 契約の流れ
- How to Use
- マテリアル登録・申請
- イベント
- 生物多様性条約関連
- マイページ



マテリアル検索

フリーワード

参加大学名

- 九州大学
- 宮崎大学
- 京都大学大学院医学研究科
- 琉球大学
- 岩手大学
- 岩手医科大学

分類

- 化合物 (材料)
- 植物 (樹木 (含む果樹)・野菜・穀物・その他植物等)
- ヒトサンプル (組織、血液、体液、細胞等)
- 動物 (マウス・ラット・ウサギ・昆虫・サンゴ等)
- 藻類
- 微生物 (ウイルス・ウィロイド・細菌・酵母・キノコ・菌類含む (遺伝子は含まず))
- 遺伝子・タンパク質
- 抗体 (ハイブリドーマ等)
- その他 (データベース・デバイス等)

知的財産権

あり  なし  全て

IBBP 大学連携バイオバックアッププロジェクト  
生物遺伝資源の保管申請受付

遺伝子組換え生物等の購入時・受領 / 提供時  
遺伝子組換え生物等の譲渡届出作成  
(カルタヘナ法関連申請)

更新情報 更新情報一覧へ

- 2014/10/07 【九大】新しいマテリアルを登録しました。  
<その他>  
・蓮華文軒丸瓦 3Dデータ  
・右三巴文軒丸瓦 3Dデータ
- 2014/9/17 【九大】新しいマテリアルを登録しました。  
<化合物資源>  
・αマンノースを有する糖鎖高分子  
<その他>  
・宝相華文軒丸瓦 3Dデータ
- 2014/9/3 【九大】新しいマテリアルを登録しました。  
<遺伝子・タンパク質資源>  
・β-N-アセチルガラクトサミンナーゼ  
・Bacillus stearothermophilus由来proteinG  
融合グリセロールデヒドロゲナーゼ組換え体  
<その他>  
・半円方形帯神獣鏡 3D data
- 2014/7/24 【九大】新しいマテリアルを登録しました。  
<その他>  
・ヤマアラシ 頭骨 3Dデータ
- 2014/7/14 【九大】新しいマテリアルを登録しました。  
<その他>  
・ウミガメ 頭骨 3Dデータ
- 2014/6/13 【九大】新しいマテリアルを登録しました。  
<その他>  
・コンドル (旧工学部本館正面玄関持送り黄龍石-左) 3Dデータ

センターからのお知らせ お知らせ一覧へ

- 2014/8/12 [遺伝資源へのアクセスと利益配分問題を根底から理解するための地方勉強会の開催について \(農林水産省\)のお知らせ](#)  
詳細はこちらから  
参加申し込みはこちらから
- 2014/7/14 [参加大学以外の大学契約管理ご担当様へ](#)  
本Webサイトおよび本マテリアル管理システムは、**大学間共用プラットフォーム**として、有体物の授受に関する契約管理・有体物の管理、有体物に関連する法令の遵守などの有体物関連事業管理をご担当されている**貴学の部署にてご活用頂くことが可能です。**(現在はマテリアル検索の欄に記載されている大学がこのシステムを共同利用しております。)  
ご利用をご検討されている大学関係者様、または本システムの詳細な説明を **ご希望の場合はこちらまでご連絡ください。**  
詳細を御説明させていただきます。  
宜しくご検討お願い致します。
- 2014/5/30 [【九大】遺伝子組換え生物等譲渡の際のWeb届出\(カルタヘナ申請\)について](#)  
遺伝子組換え生物等の購入時・提供時・受領時に必要なカルタヘナ申請が、すべてWeb上から行えるようになります。  
(届出書の作成や届出書の部局への提出もWebから可能となります。)  
◆正式な運用は6/6(金)からを予定しておりますので、それまでの申請に関するお問い合わせ等につきましては、有体物管理センターまでお問い合わせください。

有体物管理センター

英語サイト有

MMC  
Webサイト

検索 クリア

MMC Facebookページ

# 本Webの基本機能

有体物管理センター

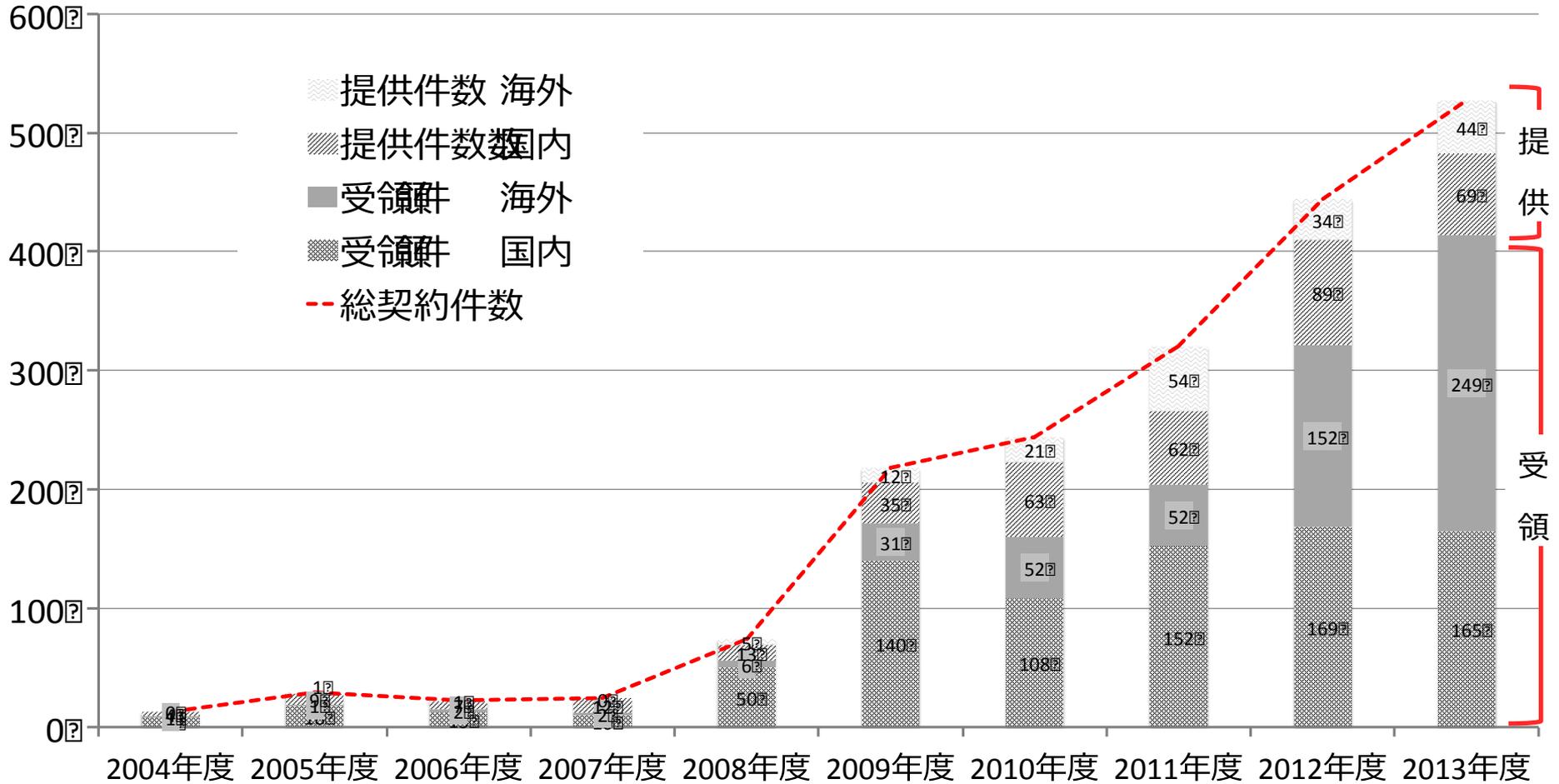
成果有体物の  
情報管理  
授受 (MTA) 管理」  
(管理システム)



成果有体物の  
コンプライアンス  
CBD, NP, ITPGR  
動植検疫...

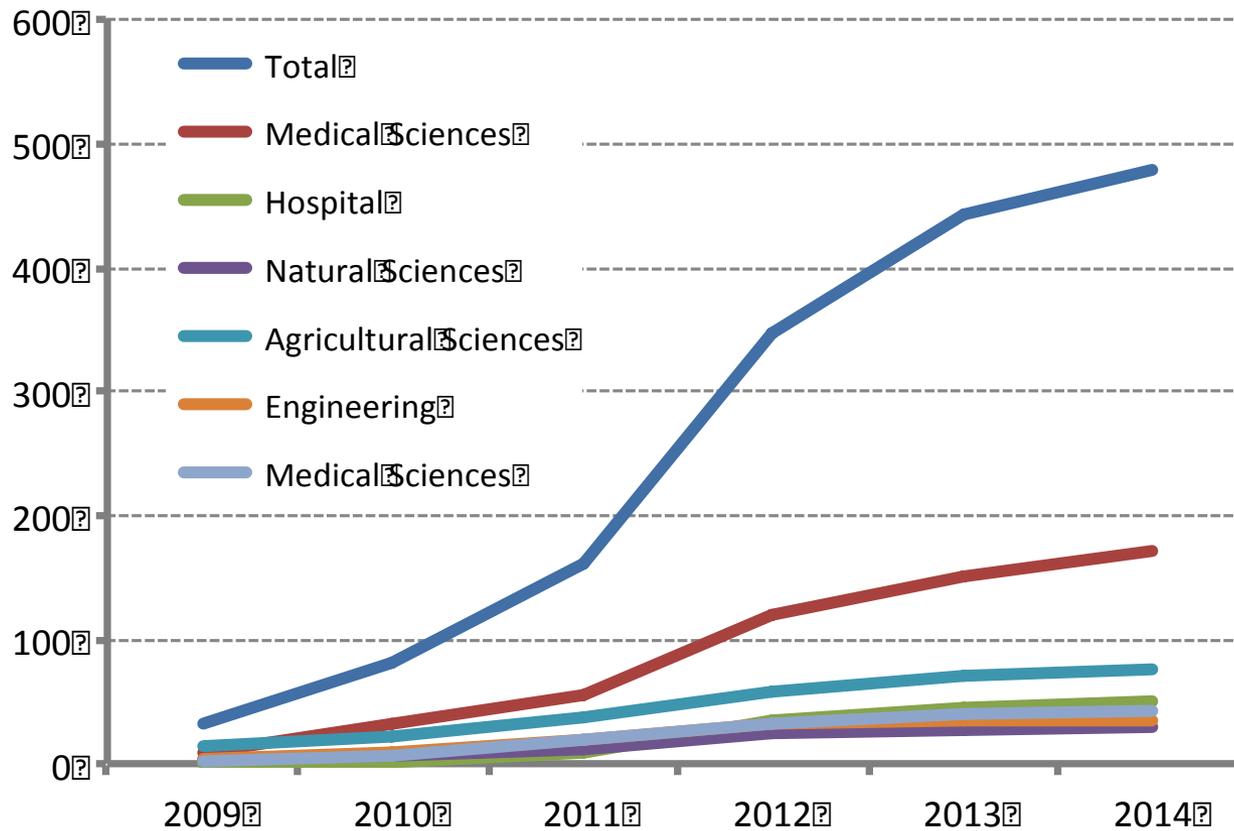
産学連携  
学学連携  
の推進  
(ショーケース)

# MMCが取り扱った契約処理件数



# 利用者数年次経緯

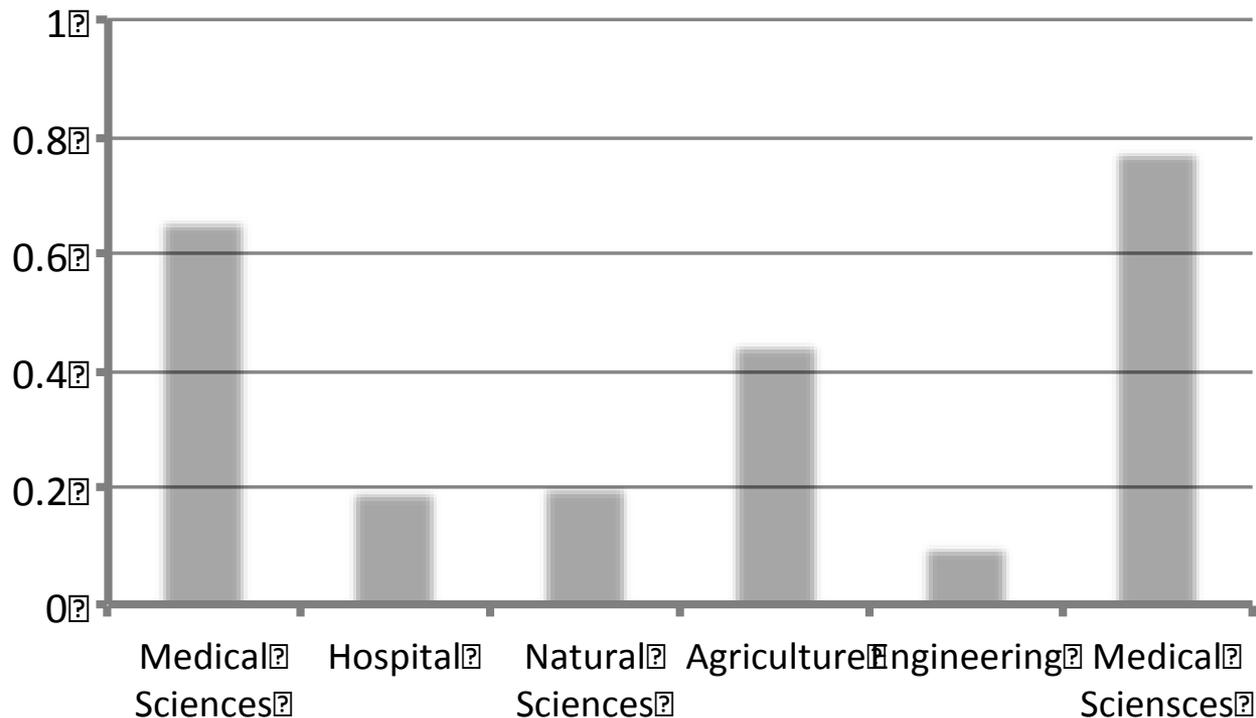
有体物管理センター



# 利用者比率 (2014年9月時点)

有体物管理センター

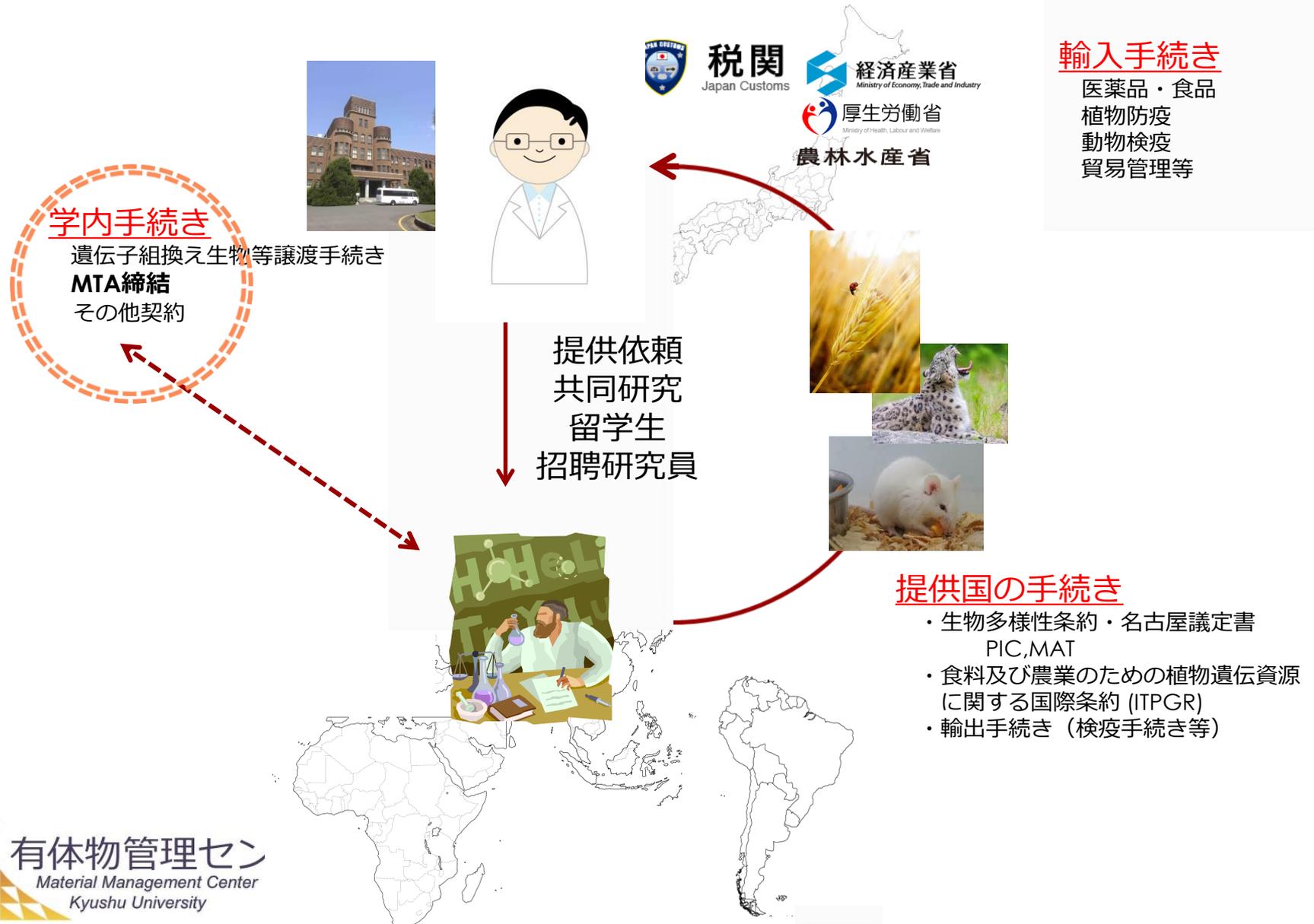
(利用者/研究領域の研究者数)



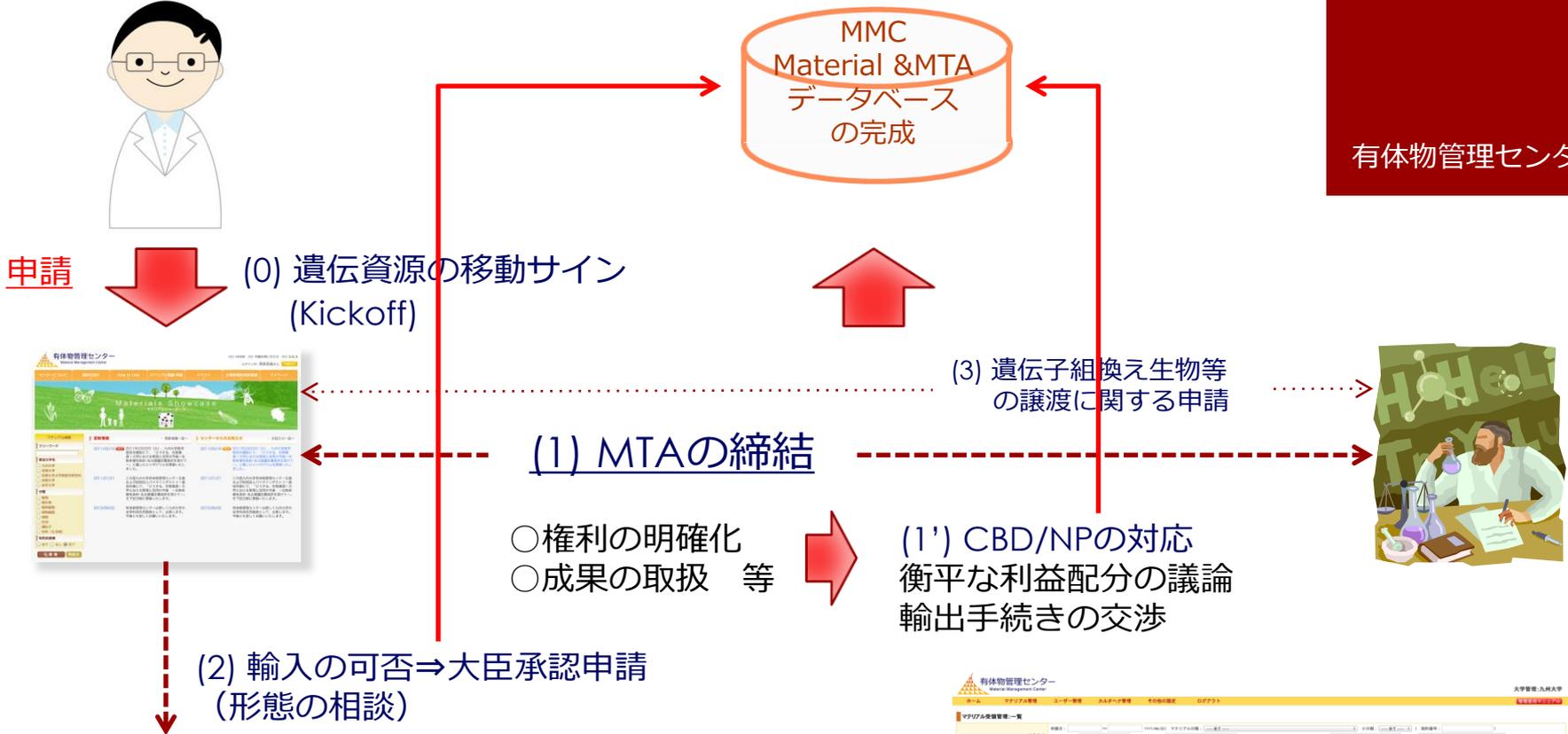
(補足)

- ・医系は医学研究院と生医研を含む
- ・理学系は全教員対象の値 (本来は生物学科と化学科の一部がMTAの中心)
- ・工学系も全教員対象の値 (本来はバイオ系の教員のみが対象)
- ・教室単位で利用されているケースもある

# 研究材料を受領するまで



海外の遺伝資源の受領については、PIC,MAT(に準じた)情報・動植物検疫・遺伝子組換え生物等の申請等をリンクさせておく



農水省・経産省等の出先機関



有体物管理センター  
Material Management Center

マテリアル管理画面

申請ID	契約番号	送付人	マテリアル名	検定	MMC	検体数	検体容	送付状況	検体完了	検体	検体	検体	検体
14/12/18	MM2018-0206	大井 研一	2株MMC E. coli JM109-DE3	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0205	大井 研一	1株MMC E. coli GP-1081-DE3 E. coli SH9194	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0204	大井 研一	1株MMC S. aureus Upt-4242	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0203	田中 真哉	1株MMC S. GIGA-PR21 alpha	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0202	田中 真哉	1株MMC S. aureus	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0201	藤田 健	1株MMC 植物病原細菌バイオセ クワンソウ科	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0200	岡田 孝英	1株MMC Chromobacterium P11212a JK 10427	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0200	藤田 健	1株MMC 植物病原細菌バイオセ クワンソウ科	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0200	藤田 健	1株MMC 植物病原細菌バイオセ クワンソウ科	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0200	藤田 健	1株MMC 植物病原細菌バイオセ クワンソウ科	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済
14/12/18	MM2018-0200	藤田 健	1株MMC 植物病原細菌バイオセ クワンソウ科	済	○	○	○	○	○	済	済	済	済



事例)

インド  
ネパール  
バングラディッシュ  
東チモール  
インドネシア  
タイ  
エジプト  
等

寄生昆虫  
キノコ・微生物  
ウリ属  
寄生昆虫  
根菜類  
微生物  
土壌サンプル

有体物管理センター

申請



(0) 遺伝資源の移動サイン  
(Kickoff)



(1) MTAの締結



(2) 輸入の可否⇒大臣承認申請  
(形態の相談)



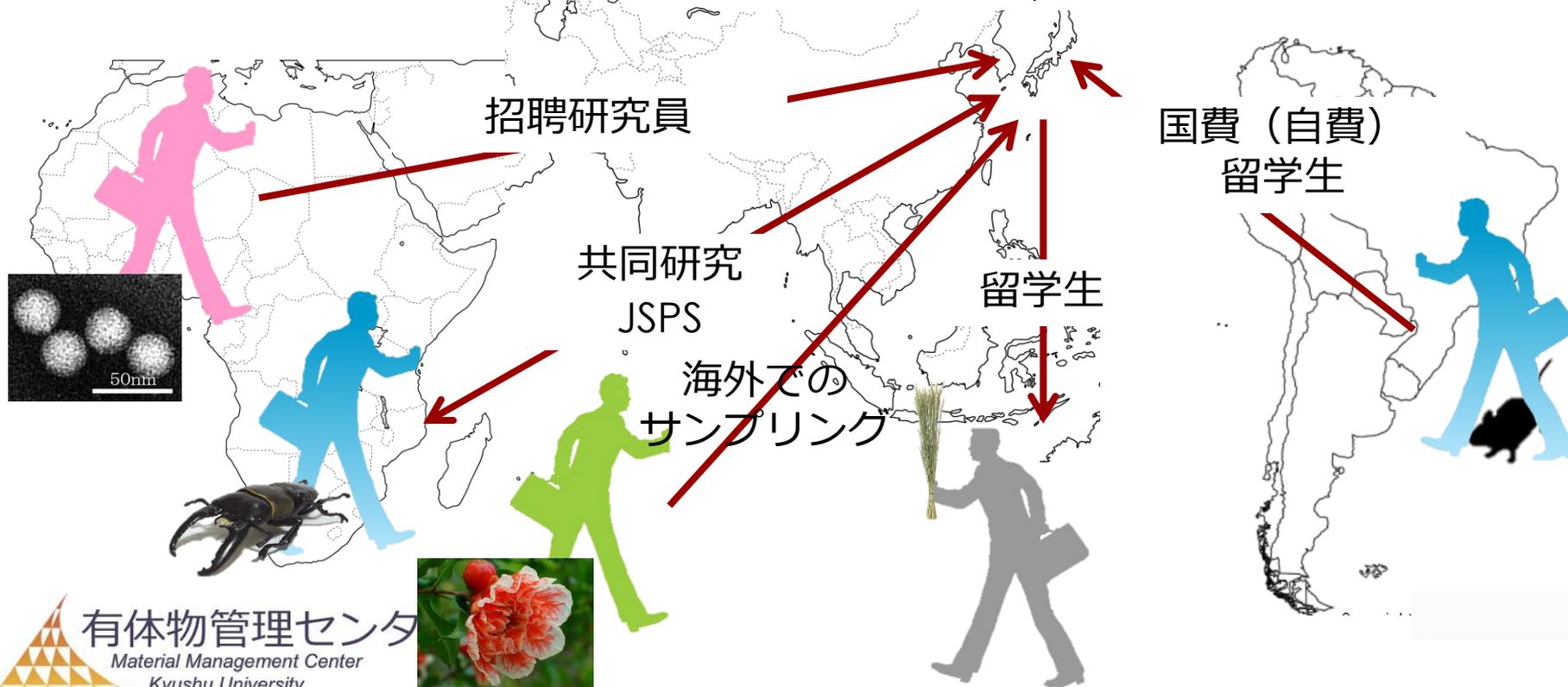
税関  
Japan Customs

農水省・経産省等の出先機関

# A Gatekeeper



MMC is a Gatekeeper of materials like those pictured here



ご清聴有り難うございました